



高梁人名録

「歴史には光もあれば、影もありますね。影の部分をしっかりと検証しなければなりません。」

(引用：有漢点描)

榎男氏は昭和10年岡山師範学校（現岡山大学教育学部）を卒業し、3年間県南の小学校に勤務後、故郷の有漢町に帰郷しました。

当時、有漢尋常高等小学校（旧有漢西小学校）

は昭和16年から有漢国民学校となり、教育体制

が大きく変わりました。有漢国民学校は全校児童500名を超える学校

でした。榎男氏は暗い戦時色が覆う世の中でも、担任として子どもたちに

取材をさせ、「学校週報」の発行を続けました。戦局も厳しくなり、高等

科の男子は「満蒙開拓青少年義勇軍」に応募して中国に渡る生徒も少な

くありませんでした。中には戦死する生徒もあり、教員としての自責の念

が日記の中に記されています。昭和20年8月15日終戦を迎え、民主教育

となり、新制教育制度6・3制が始まりました。榎男氏も新制有漢中学校

の設立のために懸命に携わりました。自身も音楽科・国語科の教員免許を

取得するために研修会にも参加しなければならぬ多忙な日々が続きま

した。年々、有漢中学校は体制が整えられ、昭和24年には校歌が完成し、

一体感が生まれました。榎男氏は小・中学校に40年間勤務し、有漢西小

学校の校長を最後に退職しました。退職後は有漢町の社会教育指導員と

して町の生涯教育にも尽力しました。

その傍ら自費出版として「有漢点描」シリーズを9冊発行し、有漢の「学

校」「民俗」「生活」「先人の足跡」等が克明に記述されています。まさに

有漢の生き字引でした。子どもを愛し、有漢

を愛した榎男氏でした。

榎田 榎男（ひるた さだお）



(1918～2020)



次回議会スケジュール（予定）

9月
September

最新の情報は
ホームページで
ご確認ください。

※本会議・委員会は
午前10時開会の
予定です。

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2 本会議	3	4	5
6	7	8 一般質問	9 一般質問	10 一般質問	11	12
13	14 議案質疑	15 委員会	16 委員会	17 予備日	18	19
20	21	22	23	24	25 本会議	26
27	28	29	30	1	2	3

傍聴案内



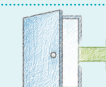
場 所

高梁市議会議場
(高梁市役所5階)



予約不要

事前予約は不要です。
(団体のみ要事前連絡)



入退場可

途中での入退場も
可能です。



入場方法

入口で必要事項記入
後、傍聴ができます。

※入口に掲示している議場でのルールがあります。
傍聴の際はマナーを守ってください。

表紙について

本園では、0～5歳児6名の少人数だからこそできる、一人ひとりに寄り添う保育を
実践しています。地域の皆様の
温かい支えのもと、「げん
き・やさしい・かんがえる子
ども」を育み、子どもも家
族も安心して笑顔で過ごせる
備中保育園を目指します。



7月参観日「親子で泥んこ遊び！」

ご意見を募集します！

議会だよりへのご意見・ご感想を
お寄せください。皆様の声を
今後の広報活動に生かしてまいります。



ご意見はこちらから